



消防千葉

2024 No.603 令和6年4・5月号

目次

| | |
|--------------------|-------|
| 巻頭言(千葉県防災危機管理部長) | 2 |
| 令和5年度定期理事会・臨時評議員会 | 3 |
| 令和6年度消防協会事業計画 | 4・5 |
| 第176期消防職員初任科卒業式 | 6 |
| 第177期消防職員初任科入校式 | 7 |
| 千葉県消防大会・日本消防協会定例表彰 | 8・9 |
| 千葉県消防団活性化検討会 | 10・11 |
| 令和6年度主要行事予定 | 12 |
| 東西南北 | 13～14 |
| 日々の動き | 14 |



飯岡刑部岬からの夜景 海匠支部

巻 頭 言

「総合的な防災力の強化に向けて」

千葉県防災危機管理部長 添谷 進



消防職員、消防団員の皆様には、火災や風水害などの様々な災害から、地域住民の生命、身体及び財産を守るため、昼夜を問わず献身的に御尽力をいただいておりますことに、深く敬意と感謝の意を表します。

さて、昨年は9月に台風13号の接近に伴う大雨により、千葉県内広範囲に渡り床上浸水などの被害を受けました。また、木更津市で震度5強を観測したほか、東方沖を中心にまとまった地震活動も生じ、首都直下地震や南海トラフ地震など巨大地震への警戒感が高まっています。このような中、令和6年1月に発生した能登半島地震では、地元消防・消防団をはじめ、緊急消防援助隊などの活動が大きく報じられ、県民の安全・安心を守る消防へ寄せられる期待は益々大きくなっています。

災害への備えで最も重要なことは、過去の災害から得た教訓を学び、蓄積し、それらを最大限に生かすとともに、県民が災害から自らを守る「自助」、近隣住民が協力しながら地域を守る「共助」、県や市町村等による「公助」が一体となって防災対策に取り組むことです。

県では、災害から県民を守る「防災県」の確立を目指し、防災インフラの整備や、急速に進歩するデジタル技術を活用した災害対応力の更なる強化を図るとともに、地域防災力の中核として重要な役割を担う消防団員の確保に向け、地域特性に応じた消防団員加入促進に取り組むほか、市町村が実施する消防団や自主防災組織の活動支援を行い、地域防災力の向上を推進してまいります。

消防防災体制の整備や、県民向けの防災情報発信と併せて、これらの取組を推し進めることにより、本県の防災力の強化を進めてまいりますので、消防関係の皆様方におかれましても、引き続き、地域住民の安全・安心を守るため、一層の御協力をお願い申し上げます。

結びに、消防防災体制の強化、消防行政の円滑な推進のため、御指導御協力を賜りますようお願いするとともに、皆様方のますますの御健勝と御活躍を心から祈念し、御挨拶とさせていただきます。

令和5年度 千葉県消防協会定時理事会・臨時評議員会

令和6年度事業計画・収支予算等を議決

令和6年3月11日（月）千葉県消防協会定時理事会が千葉市内で開催されました。

石橋会長の挨拶の後、令和5年度収支補正予算、令和6年度事業計画及び収支予算など5議案について審議が行われ、全議案について決議を得て、3月26日（火）に開催された臨時評議員会において、全議案とも原案どおり承認及び決議されました。

決議・承認された議案及び報告事項等は次のとおりです。

【定時理事会】

◆ 議 案

議案第1号：令和5年度公益財団法人千葉県消防協会の収支補正予算について

議案第2号：令和6年度公益財団法人千葉県消防協会の事業計画について

議案第3号：令和6年度公益財団法人千葉県消防協会の収支予算について

議案第4号：令和6年度公益財団法人千葉県消防協会の資金調達及び設備投資の見込みを記載した書類について

議案第5号：公益財団法人千葉県消防協会の評議員会の開催について

◆ 報告事項

○令和5年12月以降の職務の執行状況について

○公益財団法人千葉県消防協会の資産運用について

○千葉県消防団活性化検討会について

◆ その他

○公益財団法人千葉県消防協会の令和6年度主要行事予定について

○新日本消防会館の建設について



石橋会長挨拶



定時理事会



臨時評議員会

令和6年度事業計画

(公財)千葉県消防協会

近年の自然災害は多様化、大規模化しており、東日本大震災以降も想定を超えた災害が多発し、全国各地に甚大な被害をもたらしています。令和6年元旦に発生した能登半島地震は震度7の大地震により多くの尊い人命と貴重な財産が失われ、本県においても、令和5年5月に木更津市で震度5強、銚子市や旭市で震度5弱の地震が発生するなど全国各地で地震が頻発しています。また、9月には台風第13号の接近に伴う大雨により、茂原市をはじめ広範囲で多数の住家等の浸水被害が生じたところであり、今後についても、大規模な災害の発生が危惧されています。

このような中、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が求められており、当協会としても、平成25年に制定された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を踏まえ、時代に対応した総合的な消防防災対策の充実強化を図るため令和6年度は、昨年度に引き続き以下の事業を実施します。

I 公益目的事業

1. 防災思想普及事業

県民の防火・防災に関する知識と技術の普及啓発、防災訓練等の充実、防火・防災組織の活動促進等を図るための事業

(1) 機関誌「消防千葉」の発行

県行政機関等に頒布し、常備消防・消防団の活動などの紹介記事等を通じて、地域住民の消防に対する理解と協力を促進するとともに、消防防災思想の普及啓発を図る。

年6回／各5,000部発行

(2) 「千葉県消防操法」の販売

消防職員、消防団員の消防操法技術の向上を図る。

(3) 第75回千葉県消防大会の開催

消防職員・団員の士気の高揚と消防防災体制の確立を目的に、千葉県・千葉県少年女性防火委員会と共催により開催する。

(4) 全国火災予防運動の実施

千葉県と協力して春季及び秋季全国火災予防運動を実施し、秋季には、防火ポスターを作成し、消防(局)本部・市町村等に配布し防火・防災思想の普及啓発を図る。

(5) 第45回九都県市合同防災訓練・千葉県会場を、千葉県・開催市と共催により実施(いすみ市)

(6) 女性防火クラブ及び幼年・少年消防クラブの活動支援

千葉県、千葉県少年女性防火委員会と共催で防火・防災ポスター展を開催するなど防火・防災思想の普及・啓発等を図る。

2. 教育訓練事業

消防・防災能力の拡充のため、消防職・団員の知識・技能の向上、消防操法の普及と訓練成果の発表及び消防関係機関の連携・協力等を図るための事業

(1) 消防団員指導員研修の開催及び日本消防協会等主催の各種研修会への参加促進

新入団員等経験の浅い消防団員の教育訓練にあたる消防団幹部の養成を行う。

日本消防協会、千葉県消防学校、千葉市消防学校及び消防大学校(国)の所定の課程を終了又は卒業した者に対し、記念品等を交付する。

(2) 第60回千葉県消防操法大会を県と共催により開催

(3) 第30回全国消防操法大会への参加及び県代表チームへの助成

(4) 千葉県女性消防団員活性化シンポジウムの開催等

女性消防団員の活性化等を目的に開催するとともに、第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会に参加する。

(5) 諸会議の開催

消防関係機関との協働、連絡調整、意見交換等のため諸会議を開催する。

ア 市町村消防長・消防団長会議の開催

イ 地域振興事務所等との消防業務連絡会議の開催

3. 弔慰救済事業

郷土防災の使命を果たし、その職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災思想の普及等を図るための事業

(1) 第60回千葉県消防殉職者慰霊祭の開催

(2) 第43回全国消防殉職者慰霊祭への参加

4. 報償事業

消防防災に功労・功績のあったものに対して表彰し、消防士気の高揚等を図るための千葉県消防大会及び消防出初式において、消防協会長及び支部長による特別功労章、永年勤続功労章、功績章等の表彰を実施する。

5. 支部活動事業

各支部が実施する事業

(1) 支部消防操法大会

各支部管内の消防団による消防操法大会を千葉県との共催で開催し、大会への所要の助成・支援を行う。

(2) 表彰事業

各支部管内の出初式等において、優秀な消防職・団員を表彰し、その活動を顕彰する。

(3) 防災思想の普及事業

各支部管内の消防（局）本部・消防団と連携して防災思想の普及を図る。

II 相互扶助事業等

1. 消防団員等を対象とした共済事業及び健康増進事業

消防職・団員等の福利厚生に資するための事業

(1) 日本消防協会が実施している消防団員等福祉共済及び消防個人年金並びに全日本消防人共済会が実施している火災共済制度の事務処理を行い、適正な運営と各制度への加入促進を図る。

(2) 消防団員の健康管理に資するため、日本消防協会の助成を受け、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成する。

2. 弔慰見舞事業

職務において死亡・障害者となった者などに対し、その崇高な活動に報いるために弔慰見舞金等を贈呈する。

3. 退職者報償事業

退職会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し、その功績に報いるために、感謝状及び金盃を贈呈する。

4. あっせん事業

消防職・団員の福利厚生を促進するために、日本消防協会から提供される各種物品等に係る斡旋を行う。

5. 施設貸与事業

千葉県消防会館を有効利用するために、会議室としての利用や、空室の消防関係団体等への有償貸与を勧める。

6. 法人活動事業

協会活動に資するための事業

・千葉県や（公財）日本消防協会等の諸会議及び諸行事に出席し、情報収集、意見交換等を行う。

・理事会、評議員会等を開催する。

第176期消防職員初任科卒業式

千葉県消防学校

令和6年3月14日(木)、千葉県消防学校大講堂において消防職員初任科第176期の卒業式が行われました。9月29日の入校から6か月、29所属137名の若々しい消防職員が厳しい研修を終了し、消火・救急救助知識及び技術を習得し、それぞれの職場に戻り、第一線で活躍することになります。

当日は、各消防(局)本部消防長が見守る中、厳粛に執り行われ、国歌斉唱の後、卒業生の氏名が点呼され、各人が緊張した面持ちで卒業証書の授与を受け、優秀賞5名、努力賞6名の表彰と卒業生全員に記念品が贈呈されました。

その後、大石千葉県消防学校長の告辞、千葉県知事(代理 添谷防災危機管理部長)千葉県消防協会長(代理 芝岸副会長)、千葉県消防長会長(代理 内山副会長)の祝辞に続き、卒業生を代表して市川市消防局の猪狩大地君から答辞が述べられ、最後に校歌斉唱が行われ終了しました。



大石消防学校長

知事代理
(添谷防災危機管理部長)協会長代理
(芝岸副会長)代表答辞
(市川市消防局 猪狩君)

また、前日の13日(水)には、教育訓練の成果を確認するために9時30分から消防学校屋外訓練場において「実科査閲」が行われました。学生集合、通常点検、訓練礼式、機器取扱訓練、救急訓練、救助訓練、体力向上体操、最後には全員による活動訓練の集大成として消防活動、救出訓練及び一斉放水訓練が行われました。



学生集合



小隊訓練



救急訓練



救助訓練



総合活動訓練



一斉放水訓練

第177期 消防職員初任科入校式 千葉県消防学校

令和6年4月5日(金)、千葉県消防学校大講堂において、消防職員初任科第177期の入校式が行われ、29所属156名の若々しい学生が入校しこれから6か月間の厳しい研修が始まります。

当日は、各消防(局)本部消防長が見守る中厳粛に執り行われ、一同敬礼の後、開式のことば、国歌斉唱、入校生指名点呼に続いて大石千葉県消防学校長の式辞が述べられ、来賓として千葉県知事(代理 添谷防災危機管理部長)、千葉県消防協会長(代理 芝岸副会長)白井千葉県消防長会長からの祝辞がなされました。

続いて、入校生代表(四街道市消防本部 高萩光太郎君)からの宣誓が行われ、研修に励み一人前の消防職員になる旨の誓いが述べられました。



入校生宣誓(四街道市消防本部 高萩君)



大石消防学校長



千葉県知事(代理 添谷防災危機管理部長)



消防協会長(代理 芝岸副会長)



白井消防長会長

勲芳千歳

第74回千葉県消防大会開催

令和6年3月22日(金)、千葉市中央区にある「青葉の森公園芸術文化ホール」において第74回千葉県消防大会が行われました。

この大会は、県下消防職員・団員の士気の高揚と消防防災体制の確立を図るため、千葉県、(公財)千葉県消防協会、千葉県少年女性防火委員会の主催により毎年行われています。

当日は船橋市消防局音楽隊の演奏のもと、開会のことばに始まり、国歌斉唱、消防殉職者に対する黙とうに続き、熊谷千葉県知事、石橋消防協会長の挨拶、消防庁長官(代理鈴木消防庁消防研究センター所長)、伊藤千葉県議会議長の来賓祝辞の後、それぞれの表彰と叙勲や褒章等の受章者の紹介が行われました。

それぞれ受章された皆様、また御家族の皆様、誠におめでとうございます。



第74回千葉県消防大会受章者等一覧

| 表 彰 種 別 | 表 彰 者 数 |
|----------------------|--------------------------------------------------------------------------------------|
| 消防庁長官表彰 | 功労章6名、永年勤続功労章96名 |
| 千葉県知事表彰 | 特別功労章15名、永年勤続功労章60名、配偶者功労40名 消防団協力事業所感謝状5団体 |
| 日本消防協会会長表彰 | 特別表彰まとい1機関、表彰旗1機関、功績章32名、精績章77名 勤続章325名 |
| 千葉県消防協会会長表彰 | 特別功労章9名、配偶者感謝状2名、永年勤続功労章281名、 配偶者感謝状191名、功績章32名、表彰状7名、特別表彰3機関、感謝状2名 |
| 千葉県少年女性防火 委員会会長表彰 | 優良幼年消防クラブ表彰1クラブ、優良少年消防クラブ表彰1クラブ 優良女性消防クラブ表彰1クラブ |
| 叙 勲・褒 章 | 春の叙勲10名、秋の叙勲10名、第40回危険業務従事者叙勲33名 第41回危険業務従事者叙勲32名、春の褒章3名、秋の褒章4名 文化の日千葉県功労者表彰3名 |



熊谷千葉県知事挨拶



石橋消防協会会長挨拶



千葉県知事表彰



日本消防協会会長表彰



千葉県消防協会会長表彰



千葉県少年女性防火委員会会長表彰

第76回 日本消防協会定例表彰式

令和6年3月8日(金)、「第76回日本消防協会定例表彰式」がニッショーホールで全国各地の消防団員、消防職員、消防協会関係者等の参加により執り行われました。

永年にわたる顕著な功績が認められ、特別表彰「まとい」10団を初め、特別功労章10名、優良消防団（表彰旗）35団、優良消防団（竿頭綬）90団、功績章893名、精績章2,146名、勤続章9,659名、優良婦人消防隊（表彰旗）6隊、優良婦人消防隊員（功績章）7名、永年勤続職員表彰9名の表彰が行われました。

本県では、特別表彰「まとい」1団（市川市消防団）、優良消防団（表彰旗）1団（富里市消防団）功績章32名、精績章77名、勤続章325名が受章し、会場へは、特別表彰「まとい」を受章した市川市消防団及び協会専務理事が出席しました。



特別表彰「まとい」を受章する市川市消防団

千葉県消防団活性化検討会の開催

地域防災力を維持する上で消防団員の確保は喫緊の課題であるとともに、団員の減少により、一人一人への負担が増加しており、その軽減も必要であることから、昨年度、県消防課では、消防団活動の現状を把握するため、県内全団員に対し「消防団活動に関するアンケート調査」を実施、併せて市町村等に対しては「消防操法大会に関する実態調査」を実施しました。



そして、その結果を踏まえて、昨年10月に

消防団長、学識経験者及び行政関係者で構成する「千葉県消防団活性化検討会」が設置され、3回の委員会を開催し検討を重ね報告書が作成されました。

その概要はつぎのとおりです。

なお、検討会の詳細や報告書は県ホームページに掲載されております。

千葉県消防団活性化検討会【概要】

消防団活動に関するアンケートの実施

- 令和5年8月1日～9月10日、県内消防団員(23,057人)を対象にアンケート調査を実施。(回答数7,731名・回答率33.5%)
- 現役消防団員の「入団理由」、「やりがい」、「入団して良かったこと」、「団活動への不満(負担)」、「操法」などの状況を把握。

消防団活性化検討会の設置

- 市町村等において、消防団活性化の取組が進むよう、アンケートから把握した課題とその解決の方向性について検討するため、学識経験者、消防団長、行政関係者からなる「消防団活性化検討会」を設置。
- ※第1回(R5.11.6)、第2回(R5.11.21)、第3回(R6.2.6)

「千葉県消防団活性化検討会」報告書

I 現状

1. 消防団の現状 (団員の推移等)
2. 消防団活動について
年間出勤回数、実施している訓練、報酬等
3. 消防操法大会について
大会の開催状況、大会に向けた訓練(頻度、時間)等
4. 消防団活動に関するアンケート調査結果
入団のきっかけ、やりがい、不満・負担、その他意見

II 主な課題

1. 消防団活動全般
 - (1) 団員の減少
 - (2) 活動(訓練、行事等)の負担
 - (3) 実践的訓練の不足 (4) 旧態依然とした体質
 - (5) 処遇(報酬等)への不満
 - (6) 団の運営に係る会計処理
 - (7) やりがいの喪失
2. 消防操法大会
 - (1) 大会に向けた訓練の負担
 - (2) 大会開催に対する不満

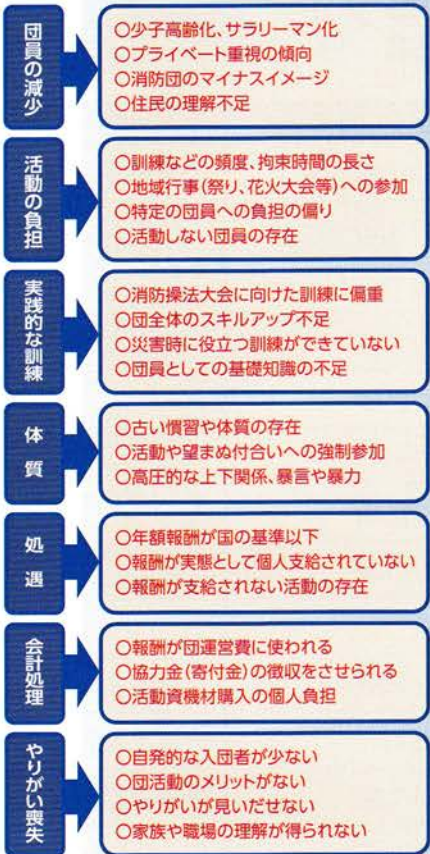
III 消防団活性化に向けた取組

1. 消防団活動について
 - (1) 団員のモチベーション向上
 - (2) 活動の負担軽減
 - (3) 実践的な訓練の実施
 - (4) 処遇の改善
 - (5) 新たな団員の確保
 - (6) 会計処理の改善
 - (7) 体質の改善
2. 消防操法大会について
 - (1) 消防操法大会の意義
 - (2) 出場隊の選出方法
 - (3) 大会に向けた団員の負担軽減
 - (4) 消防操法大会の開催等(県、支部、市町村等大会)

市町村に展開

県大会見直し

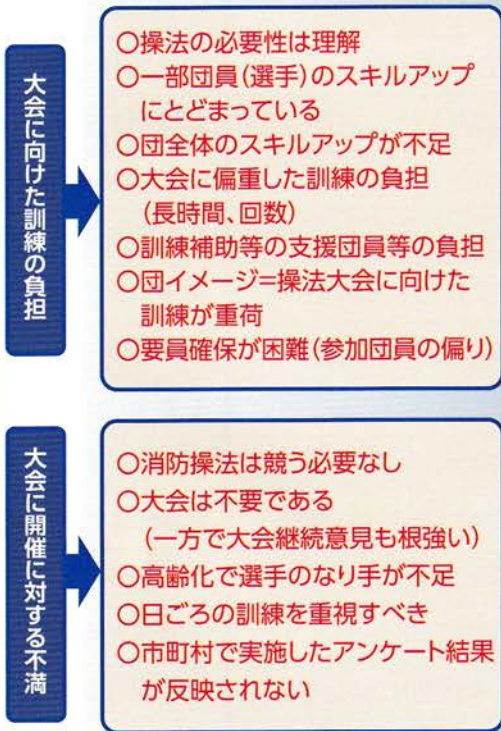
消防団活動の課題



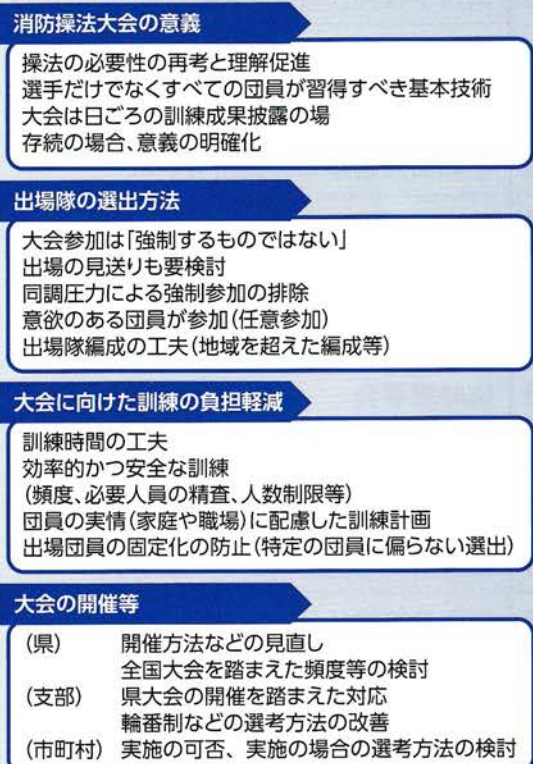
7つの取組



消防操法大会の課題



4つの取組



令和6年度主要行事予定 (公財)千葉県消防協会

(R 6・4現在)

| 行 事 名 | 日 時 | 場 所 |
|-------------------------|--------------------|-----------------------|
| 1 消防学校初任科第177期入校式 | 4月 5日(金)11:00 | 千葉県消防学校 |
| 2 地域振興事務所等における消防事務連絡会議 | 4月11日(木)14:00 | 千葉県消防学校 (防災研修センター) |
| 3 千葉県少年女性防火委員会監査 | 5月14日(火) | 千葉県消防学校 (普通教室 2) |
| 4 千葉県女性防火クラブ連絡協議会監査 | 5月17日(金) | 千葉県消防学校 (普通教室 2) |
| 5 千葉県少年女性防火委員会役員会 | 5月21日(火)10:30 | ポートプラザちば (ポートルーム) |
| 6 消防協会監事会 | 5月24日(金)午前中 | 千葉県消防会館 (消防学校 教室2) |
| 7 定時理事会 | 5月29日(水)10:00 | ポートプラザちば (ルビー) |
| 8 千葉県女性防火クラブ連絡協議会役員会 | 5月31日(金)10:30 | ポートプラザちば (ポートルーム) |
| 9 定時評議員会・臨時理事会 | 6月27日(木) | TKPガーデンホテル |
| 10 第60回千葉県消防操法大会 | 7月27日(土)予備日8月3日(土) | 千葉県消防学校 |
| 11 消防長・消防団長会議 | 8月 7日(水) | 市原市市民会館 |
| 12 消防学校初任科第177期卒業式 | 9月12日(木)13:30 | 千葉県消防学校 |
| 13 第29回全国女性消防団員活性化とちぎ大会 | 9月19日(木)10:00 | ライトキューブ宇都宮 |
| 14 女性防火研修会 | 9月25日(水) | 千葉県消防学校 |
| 15 第43回全国消防殉職者慰霊祭 | 10月 3日(木) | ニッショーホール |
| 16 消防学校初任科第178期入校式 | 10月 3日(木) | 千葉県消防学校 |
| 17 第30回全国消防操法大会激励交流会 | 10月11日(金) | 宮城県仙台市 |
| 18 第30回全国消防操法大会 | 10月12日(土) | 宮城県利府町 |
| 19 第45回九都県市合同防災訓練 | 10月20日(日) | いすみ市(大原中学校) |
| 20 第60回消防殉職者慰霊祭 | 調整中 | 千葉県消防学校 |
| 21 消防団員指導員研修 | 11月23日(土)~24日(日) | 千葉県消防学校 |
| 22 自治体消防75周年記念大会 | 11月29日(金)[26日調整中] | ニッショーホール |
| 23 臨時理事会 | 12月 | 千葉市内 |
| 24 女性消防団員活性化シンポジウム | 令和7年2月 | ポートプラザちば |
| 25 第75回千葉県消防大会 | 令和7年3月 5日(水)[予定] | 青葉の森芸術文化ホール |
| 26 第77回日本消防協会定例表彰式 | 令和7年3月 7日(金) | ニッショーホール |
| 27 消防学校初任科第178期実科査閲 | 令和7年3月18日(火) | 千葉県消防学校 |
| 28 消防学校初任科第178期卒業式 | 令和7年3月19日(水)13:30 | 千葉県消防学校 |
| 29 定時理事会 | 令和7年3月中旬 | 千葉市内 |
| 30 臨時評議員会 | 令和7年3月下旬 | 千葉市内 |

東 西 南 北

東 西 南 北 **CAFS車両習熟講習会を実施！** 柏市消防局

令和5年11月9日(木)、圧縮空気泡消火システム (Compressed Air Foam System) の特性及び性能の習熟を目的として、CAFS車両習熟講習会を開催しました。講師には、株式会社モリタ本社開発チームで新製品の開発等に
従事している方をお招きし、水とCAFSの消火比較実験映像や有効にCAFSを使用するための留意点等を学びました。当日の講習会は74名の出席があり、CAFS車両の有用性を理解することができました。

また、当局においては7台のCAFS車両を配備しているため、CAFS車両を活かした消火戦術を再確認できる有意義な講習会となりました。

今後も、建物の進化とともに変化する火災の特性を理解し、消火戦術を進化し続けられるように様々な講習会を実施していきます。



東 西 南 北 **歳末特別査察を実施** 松戸市消防局

松戸市消防局は、令和5年12月12日(火) 年末年始の繁忙期を迎えるにあたり、多くの人出が予想される大規模物品販売店舗イトーヨーカドー八柱店の歳末特別査察を実施しました。

査察は、渋谷和義五香消防署長が、消防用設備や防火戸・防火シャッター等の維持管理状況、消火設備の使用方法や避難経路の状況を確認しました。

消防職員が、防火管理に取り組んでいる従業員に対して火災発生時の対応確認を行ったところ、速やかに的確な行動ができており、「自分達の職場は自分達が守る」という自主防火管理の意識が、とても強く感じられました。



東 西 南 北 **身近に潜む火災の危険 ～グリル火災編～** 千葉市消防局

千葉市消防局稲毛消防署では、「身近に潜む火災の危険」として、火災予防の啓発動画を作成しました。

動画では、魚焼きグリルコンロの誤った使い方により発生した火災事例について紹介しています。

グリルコンロの内側に付着した油汚れを放置したままにすると、火災の危険性が高まることは広く周知されていますが、油汚れを防ごうとした行為によって新たな火災の可能性が生じることもあります。

身近な製品に潜む火災の危険性を分かりやすく動画にして周知しました。

ぜひご覧ください。

YouTube「身近に潜む火災の危険～グリル火災編～」

<https://youtu.be/M04-n3Aow68>

YouTubeショート

<https://youtube.com/shorts/1xK-X80cnxc?feature=share>



東 西 南 北 査察業務研修を実施 柏市消防局

柏市消防局では、令和5年11月20日、27日、28日、12月5日の4日間、査察業務研修を実施しました。

この研修は、消防庁舎内の階段に物品を置き、消防法第5条の3命令のシミュレーションを行い、各回10人程度の少人数で実況見分や関係者への質問、命令書の交付要領を習得することを目標に行いました。

今後も研修を継続し、職員の知識技術の向上に努めてまいります。



日々の動き

防災危機管理部／消防協会 共同編集

令和6年5月・6月

- 5月21日 千葉県少年女性防火委員会
- 24日 千葉県消防協会監事会
- 29日 千葉県消防協会定時理事会
- 31日 千葉県女性防火クラブ連絡協議会役員会
- 6月 5日 関東甲信地区消防協会会議
- 27日 千葉県消防協会定時評議員会・臨時理事会

2024年度 全国統一防火標語
「守りたい 未来があるから 火の用心」

<表紙の説明>

飯岡刑部岬からの夜景 海匠支部

いいおかげょうぶみさき 飯岡刑部岬は海面から約60mの断崖が連なる屏風ヶ浦の西の端にあります。びょうぶがうら 岬にある展望館に立つと、眼下に太平洋が大きく広がり、弓状の九十九里浜が果てしなく続いていくのが見渡せます。

ここから眺める夜景も絶景で、街明かりが光のドラマを創ります。この刑部岬からの景観は、「日本の朝日百選」「日本の夕日百選」「日本夜景遺産」「日本の夜景100選」「関東の富士見百景」に選ばれており、周辺は上永井公園として整備されています。

また、岬に立つこの飯岡灯台は、一般社団法人 日本ロマンチスト協会が行っている「恋する灯台 プロジェクト」において「恋する灯台」に認定されています。

